

ぎなん 議会だより



届け！私たちのメッセージ



第41回少年の主張発表会

目次

研修報告

常任委員会合同行政視察研修・・・・・・・・・・ P 2

羽島郡町村議会議員総会

・羽島郡正副議長視察研修・・・・・・・・・・ P 3

一般質問

ここが、聞きたい・・・・・・・・・・ P 10～15



[ホームページ](#)

[ぎなんぎかい](#)

[検索](#)





羽島郡町村議会議員総会

5月31日(金)

第63回羽島郡町村議会議員総会が、両町の全議員参加のもと笠松町役場にて開催されました。来賓に田中勝士 県議会議員、松原秀安 岐南町長、広江正明 笠松町長をお迎えしました。

自治功労者表彰には、議員在職16年を超えて、小島英雄 議員が表彰されました。



記念講演 ポケは生活習慣病、予防に勝る治療はなし!!

演題『ボケない技術(テク)』認知症の理解と予防と題して、医療法人三歩会 おくむらメモリークリニック 院長 奥村 歩(あゆみ)氏を講師に迎え、両町の職員の代表も共に聴講いたしました。

現在の日本には認知症の方とその予備軍の軽度認知障害の方合わせて1000万人に迫ると言います。

医学的研究で、認知症は生活習慣病の側面を持っていて、生活習慣の改善である程度は予防ができます。そのため知的活動・運動性・社交性・食生活・医療性の観点からの予防研究が世界で加速度的に行われています。



演題 「ボケない技術」認知症の理解と予防
講師 医療法人三歩会 おくむらメモリークリニック
院長 奥村 歩氏

奥村 歩氏 10年間で約3万人を診察。著書は20冊以上。新聞・テレビでも活躍中。

羽島郡正副議長視察研修

7月11日(木)~12日(金)

今年度の視察研修は、長野市にあります「ながの環境エネルギーセンター」と安曇野市の「三郷図書館」を訪れました。

ながの環境エネルギーセンター 長野広域連合が整備し、本年3月1日から本格稼働している可燃ごみの焼却施設で、長野市をはじめとする6市町村からでるごみを処理しております。敷地面積は約4万㎡、工場棟は地上5階地下2階、管理棟は地上3階、煙突の高さは80m、焼却炉は3基で一日に405tの処理能力があります。この施設の特徴は、1つ目が高温高压ボイラの採用による高効率発電で、余剰電力を売電しており、長野市内の小・中・高校80校分の電力を賄えるほどであります。2つ目がごみ焼却時の余熱利用で、隣接する温水プールへ温水や冷暖房の熱源を供給しております。3つ目は災害時の一次避難所として機能するように食糧の備蓄やヘリポート等を完備していることです。



三郷図書館 安曇野市三郷支所に隣接した三郷交流学習センター内にあり、蔵書数4万冊、ワンフロアで授乳室や子供用のトイレ、車いすでも通りやすいように通路が広く取ってあり、子育て世代や障害のある方への配慮もなされておりました。

岐南町も広域的なごみ焼却施設の建設や老朽化した公共施設の改修等が喫緊の課題であり、視察で得た成果を今後のまちづくりに十分に活かしてまいります。



研修報告

常任委員会合同行政視察研修 小・中学校において2学期制から3学期制に戻した経緯

1日目 5月23日(木) 静岡県裾野市



全国の小・中学校では、2学期制と3学期制のどちらかを導入、また岐阜市のように両方混在しているまちもあります。岐南町においては、平成26年度より小・中学校ともに2学期制がはじまり今年度で6年目となります。



岐南町章と裾野市章



児童・生徒のために2学期制と3学期制のどちらが適しているのか検証の必要性があると判断し視察に参りました。裾野市では、平成16年度より2学期制を導入され、10年を経過後に検証、12年を経過後の平成28年度より3学期制に戻されています。

裾野市で検証された2学期制と3学期制のメリット・デメリットについての内容

2学期制のメリット

- 授業時間の確保(始業式・終業式の回数減、定期テストの回数減)。
- 児童・生徒と向き合う時間を確保できる。
- 週1回の技能教科は長いスパンで評価できる。

2学期制のデメリット

- 通知表の無いまま長期休業になり、休み中の目標を持ちにくい。特に中学3年生は影響が大きい。
- 中学校の進路面接用の資料作成時期は3学期制がマッチしている。

3学期制のメリット

- 保護者の多くは3学期制を経験しているため違和感が無い。

3学期制のデメリット

- 定期テストや通知表の作成回数が多く、教師の負担も大きい。

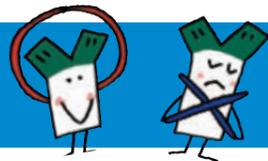
その他、メリット・デメリットを検証した結果、裾野市では2学期制の良さを継承しながら考慮された新しい3学期制の導入となりました。岐南町においても、児童・生徒にとってより良い環境であるべく、しっかりと検証することが必要であると認識しました。

自治体総合フェア2019

2日目 5月24日(金) 東京ビッグサイト

「地域で創り、育み、守る~そして、活力ある地域社会へ~」をテーマに、自治体経営の革新を推進するとともに、地域住民が真に豊かさを実感できる魅力ある地域社会の実現を図ることを目的として、ICTや災害対策、子育てなど自治体経営を取り巻く課題に即した6つの展示エリアに分かれ、第一線の識者や実務家を講師としたカンファレンス、セミナーにて、議員それぞれが最新の情報を収集してきました。





6月定例会では

こんなことが決まりました



第2回（6月）定例会議会に提出された案件は31件です。
付託委員会欄の **総** は総務常任委員会、**民** は民生建設常任委員会への付託を表します。

議員は提出された議案に対して賛成又は反対の意思を表明します。
可否および議員の賛否は下表のとおりです。※反対した議員名のみ記載しています。

付託委員会	案 件	可否	反対した議員
	承認第1号 専決処分の承認を求めることについて（岐南町税条例等の一部を改正する条例について） 地方税法等の一部改正に伴い、ふるさと納税制度控除対象寄附金の見直し、住民税からの所得税住宅ローン控除の見直し、住民税非課税措置の対象に単身児童扶養者（未婚の母）の追加などが行われます。	承認	
	承認第2号 専決処分の承認を求めることについて（岐南町国民健康保険条例の一部を改正する条例について） 地方税法施行令等の一部改正に伴い、賦課限度額の見直し、低所得者の軽減判定所得の算定に用いる金額の引き上げが行われました。	承認	
	承認第3号 専決処分の承認を求めることについて（平成31年度岐南町一般会計補正予算について） 歳入歳出それぞれ95万7千円を増額し、76億5995万7千円としました。 歳出の主な内容は、風しん抗体検査及び風しんワクチン等接種の対象者を抽出するため、システム導入委託料及び事務費として、95万7千円となります。	承認	
総	議案第21号 岐南町防災コミュニティセンター条例の一部を改正する条例について 議案第25号 岐南町小学校及び中学校の設置に関する条例の一部を改正する条例について 議案第29号 岐南町実習室設置条例の一部を改正する条例について 議案第30号 岐南町・笠松町社会教育施設設置条例の一部を改正する条例について 議案第33号 岐南町体育施設条例の一部を改正する条例について 議案第34号 岐南町スポーツセンター条例の一部を改正する条例について 令和元年10月1日に予定されている消費税の増税に伴い、使用料の改定をするため改正を行いました。	可決	
民	議案第22号 岐南町国民健康保険基金条例の一部を改正する条例について 国民健康保険の制度改革に伴い、基金設置の目的を国民健康保険事業の財政の安定化とし、必要がある場合に限り、基金を処分することができるため改正を行いました。	可決	
民	議案第23号 岐南町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について 令和元年10月1日に予定されている消費税の増税に伴い、道路占用料の改定をするため改正を行いました。	可決	
総	議案第24号 岐南町森林環境譲与税基金条例について 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が公布され、市町村に譲与される森林環境譲与税を森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用促進にかかる施策に要する費用に充てることを目的に制定しました。	可決	
総	議案第26号 岐南町公民館条例の一部を改正する条例について 議案第27号 岐南町学習等共用施設設置条例の一部を改正する条例について 議案第28号 岐南町ほほえみ会館条例の一部を改正する条例について 令和元年10月1日に予定されている消費税の増税に伴い、使用料の改定及び時間区分を一部変更するため改正を行いました。	可決	加藤
総	議案第31号 岐南町図書館設置条例の一部を改正する条例について 議案第32号 岐南町伏屋獅子舞会館条例の一部を改正する条例について 令和元年10月1日に予定されている消費税の増税に伴い、使用料の改定及び時間区分を一部変更するため改正を行いました。	可決	
民	議案第35号 岐南町総合健康福祉センター条例の一部を改正する条例について 令和元年10月1日に予定されている消費税の増税に伴い、使用料の改定及び時間区分を一部変更するため改正を行いました。	可決	
民	議案第36号 岐南町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について 岐阜県福祉医療費助成事業補助金交付要綱が改正され、令和元年10月1日から施行されることに伴い、「母子家庭等の母及び児童」並びに「父子家庭の父及び児童」の福祉医療費助成期間を改正するためと条文中の「障がい」「もの」の表記を漢字表記に改めるため改正を行いました。	可決	

付託委員会	案 件	可否	反対した議員
民	議案第37号 岐南町すこやかセンター条例について 旧岐南さくら中保育園が返還されたことに伴い、施設の名称を「岐南町すこやかセンター」とし、子育て支援のための施設として、有効活用するため制定しました。	可決	
民	議案第38号 岐南町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、放課後児童支援員は指定都市の長が行う研修を修了したのも対象として規定するため改正を行いました。	可決	
民	議案第39号 岐南町介護保険条例の一部を改正する条例について 「介護保険法施行令の一部を改正する政令」及び「介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令」の施行に伴い、令和元年10月1日に予定されている消費税の増税に合わせて、低所得者に対する保険料の軽減強化するため改正を行いました。	可決	
民	議案第40号 岐南町下水道条例の一部を改正する条例について 条例中「100分の108を乗じて得た額」を「消費税法に定める消費税の税率を乗じて得た額、及び地方税法に定める地方消費税の税率を乗じて得た額を合算した額を加算した額」にするため改正を行いました。	可決	
民	議案第41号 岐南町法定外公共物の管理条例の一部を改正する条例について 令和元年10月1日に予定されている消費税の増税に伴い、占用料等を改定するため改正を行いました。	可決	
民	議案第42号 岐南町水道事業給水条例の一部を改正する条例について 条例中「100分の108を乗じて得た額」を「消費税法に定める消費税の税率を乗じて得た額、及び地方税法に定める地方消費税の税率を乗じて得た額を合算した額を加算した額」にするため改正を行いました。	可決	
	議案第43号 令和元年度岐南町一般会計補正予算について 歳入歳出それぞれ4757万2千円を増額し、77億752万9千円としました。 歳出の主な内容は、介護保険料軽減にかかる国・県からの負担金の増額による介護保険特別会計繰入金639万9千円、風しんの追加対策費用による個別予防接種等委託料として582万4千円、消防器具等購入費として299万5千円などとなります。	可決	
	議案第44号 令和元年度岐南町介護保険特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ708万8千円を減額し、18億2026万6千円としました。 歳出の内容は、職員の異動に伴う人件費の精査及び低所得者の介護保険料をさらに軽減するため減額となります。	可決	
	議案第45号 工事請負契約の締結について（岐南中学校空調機器機能復旧工事（建築工事）） 岐南中学校空調機器機能復旧工事の請負契約を天龍建設株式会社と6245万8千円で契約しました。工期は、令和2年11月30日を予定しています。	可決	
	議案第46号 工事請負契約の締結について（岐南中学校空調機器機能復旧工事（機械・電気設備工事）） 岐南中学校空調機器機能復旧工事の請負契約を大東株式会社と2億570万円で契約しました。工期は、令和2年11月30日を予定しています。	可決	
	議案第47号 財産の取得について（戸別受信機（デジタル）購入） 防災行政無線（同報系）デジタル化事業を進めるため、中央電子光学株式会社と8712万円で売買契約を締結しました。納入期限は、令和2年3月27日を予定しています。	可決	
	同意第1号 羽島郡二町教育委員会委員の任命同意について 羽島郡二町教育委員会委員1名の任期が満了となることから、現任の岩井弘榮氏が引き続き任命されました。任期は令和5年7月24日までの4年間です。	同意	
	議員派遣について 羽島郡正副議長視察研修を7月11日・12日の2日間、長野県長野市へ「高効率発電型ごみ焼却施設について」をテーマとし実施します。	可決	

質問事項

- **松原浩一** 8
 - ◎ 小学校・中学校を問う
 - ◎ 道路環境と整備を問う
 - ◎ 町内巡回バスを問う
- **小島英雄** 9
 - ◎ 国保と重症化を防ぐ課題と問題
 - ◎ 教頭不祥事の顛末
 - ◎ 文化財を後世に残すために
- **木下美津子** 10
 - ◎ 学校の暑さ対策への備えと対処
 - ◎ AEDをより積極的に活用するために
 - ◎ 自転車の安心・安全な利用のために
 - ◎ 多世代が集う公園整備をすすめるために

- **加藤雅浩** 11
 - ◎ 利用者満足度の高い公共施設を目指して
 - ◎ 協働のまちづくりを進める仕組みづくりを
 - ◎ eスポーツに対する考えとその取り組みはあるか
 - ◎ 多世代交流カフェの公募における審査を問う
- **黒瀬泰孝** 12
 - ◎ 高齢者・障がい者の外出支援を問う

- **櫻井明** 13
 - ◎ 高齢者・障がい者と子どもの交通手段確保・安全対策
 - ◎ 除草剤散布における啓発事業
 - ◎ 身元保証等高齢者サポート事業の実施を
- **後藤友紀** 14
 - ◎ 主体的な異文化コミュニケーション能力を子どもたちへ
 - ◎ 命を守る防災対策を
- **伊藤勝利** 15
 - ◎ 災害時の対応を問う
 - ◎ 不登校への対応を問う
 - ◎ 祖父母手帳の作成を問う

6月定例会

「ママが、聞きたい」

一般質問Q&A

8人の議員が質問しました。

一般質問とは、議員が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。この議会日よりでは、◎の項目を議員本人が執筆（要約）したものを掲載しています。

総務常任委員会の報告

付託案件：議案12件

委員会を開催し、慎重に審査した結果を報告します。

議案第24号
町森林環境譲与税基金条例について

◎ 岐南町の森林環境譲与税は人口割の30%しか対象とならないのか。

▲ 岐南町は森林もなく林業業者もいないため、人口割の30%のみが対象です。

◎ 基金の町民のための活用策は。

▲ 岐南の森の枝払いや保険料、また公共施設での木材の使用などに使う予定です。

◎ 受領額と今後の推移は。

▲ H31～33年度は約93万円、H34～36年度は100万円、H37～40年度は200万円、H41～44年度は300万円、H45年度以降は300万円と試算しています。

議案第21、25～34号までの計11案件について
(消費税増税関連)

◎ 利用団体数とアンケート結果の団体数は。

▲ 公民館関係は約170のうち58団体、体育施設関係は約100のうち33団体からの回答です。

◎ 有料団体の考えは把握できているか。

▲ 全額有料団体及び半額有料団体の考えとして、現状の時間区分の希望が多いと把握しています。

◎ 新施設予約システムは時間や料金等の変更に対応できるか。

▲ 1時間単位への変更は可能です。その他の質疑の後、消費税増税関連の11案件について、附帯決議がつけられました。

◀ 附帯決議 ▶ ※

町民全体へのさらなる公共施設における利便性向上のため、より広く意見を集約する必要があると考え、利用者の負担増とならないよう実際の利用状況にあわせた使用区分、及び料金等について適切かつ早急に見直すことを強く求める。以上、決議する。

※ 附帯決議とは…議決された案件に関して付される施行についての意見や希望などを表明する決議

民生建設常任委員会の報告

付託案件：議案10件

委員会を開催し、慎重に審査した結果を報告します。(一部抜粋)

議案第35号
町総合健康福祉センター条例の一部改正について

◎ 時間が30分延びている区分の料金を変更せず、消費税分だけ上げた理由は。

▲ 管理用予備時間を利用者に引き続き利用していたが、料金もそのまま有効利用することで、施設の利用満足度の向上につながると考えました。

議案第36号
町福祉医療費助成に関する条例の一部改正について

◎ もともと法律では障害の害の字は漢字であったが、ひらがなとしたその理由は。

▲ 県ではひらがな表示にしていたのと、害という漢字のイメージが良くないという社会的な風潮があり、ひらがなを使っていました。

議案第37号
町すこやかセンター条例について

◎ 学童保育となると基準が違うため、トイレや遊具はどうするのか。

▲ 1階・2階の児童用トイレの一部を直します。遊具については撤去し、新たに設置する予定はありません。

議案第38号
町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

◎ 放課後児童支援員は何かできるのか。また研修を受ける資格や条件はあるのか。

▲ 放課後の子どもの遊びと生活の場を見守ったり、導いたりします。支援員の基準は保育士の資格、社会福祉士の資格等になります。

《訂正とお詫び》

前号(P8)の予算特別委員会の報告に誤りがありましたので、下記のとおり訂正しお詫びします。

ぎなん議会だより 第35号

[正]：議案第19号 平成31年度羽島郡二町教育委員会特別会計予算について

● 一般質問 ●



松原 浩二 議員

小学校・中学校を問う

教職員の多忙化が深刻な状況であるとして文科科学省においても報告され、精神疾患や過労で亡くなられた例もあるが、岐南町の状況はどうか。

（教育長） 昨年11月の調査では郡内の一人当たりの一週間の平均時間外勤務は、小学校13時間24分、中学校21時間20分でした。精神疾患等で病気休暇中の教職員はいませんが、本年度すべての教職員に年2回のストレスチェックの実施。面接指導医による面談と勤務実態調査や職場環境の整備を行います。

小・中学校ともに二学期制となつて6年目になるが、現況

はどうか。二学期制を導入しその後、また三学期制に戻したところがある。両方が混在しているまちなあるが、岐南町においても、ある程度の区切りで検証も必要ではないか。

（教育長） 先生が子どもたちに関わる時間を多く生み出し、今まで以上に一人一人の児童生徒の成長に寄り添うとともに、家庭・地域・学校が協働して次世代の羽島郡を担う若者を育てる体制を整えるため、二学期制を検討し導入しました。令和2年度より新しい学習指導要領による教育活動が始まりますが、岐南町の各学校はそれに先駆けて順調に実施しています。本年度末にはヒアリングを実施し、二学期制の成果検証をしたいと考えています。

岐南町の教育基本方針はどのようか。また、来年度より英語が小学校3年生で必須となりグローバル化が進むなか、茨城県の境町のスーパーグローバルスクールの事業のように岐南町としても力を入れるべきでは。

（教育長） 基本方針を「1、家庭・地域の期待に応え、夢と自信をもち、可能性に挑戦するために必要な力の育成。」「2、個性や能力を発揮して活躍し、学び続ける活力と連帯感のある人づくり。」

とし、この基本方針を具現するため5つの基本目標、さらに具体的な実践項目を設定しました。本年度、英検の補助事業を実施し、国際理解教育の推進をするなど児童生徒の育成に努めています。



境町のスーパーグローバルスクール事業

道路環境と整備を問う

50余年前に決められた都市計画に基づき計画路線となった新所平島線などの進捗状況は。また、道路建設計画は、実際の必要性を検証し進めると良いと思われるか。

（建設部長） 都市計画道路は現在12路線が計画決定され整備の進捗率は約46%です。人口減少や交通量減少の対応も必要で、今後は岐阜都市計画区域として関連する都市計画道路網との整合、調整を図り、見直し作業を考えています。



町設置のスワライトアロー

町道の拡幅が進み、同時に事故が発生しやすくなっている。管理者として対応を。

（建設部長） デリネーターやスワライトアローの設置、カーブ舗装など交通安全対策を実施、また停止線や横断歩道など公安委員会へ要望しています。

町内巡回バスを問う

移動手段の確保 コミタク利便性向上に努める

高齢化が進み、免許返納など増加が想定されるが、近隣市のように巡回バスが必要となるか。

（住民経済教育部長） 過去に運行していた「にじバス」を廃止した経緯もあり、現在はコミュニティタクシーの利便性向上に努めています。

● 一般質問 ●



小島 英雄 議員

国保と重症化を防ぐ課題と問題

糖尿病の重症化防ぎ対策 部長 対象者に勧奨を行う

糖尿病は現代の国民病とも言われ、この糖尿病の重症化を防ぐことは重要です。糖尿病重症化予防に務め、重症化させない取組や対策はされているでしょうか。

（民生部長） 糖尿病に関しては、糖尿病重症化予防の推進を医療適正化の観点からも、喫緊の課題として取組んでいるところでございます。具体的には、平成30年度に策定しました、岐南町糖尿病性腎症重症化予防プログラムにより、効果的と思われる事業を実施しています。方策の柱として、受診の勧奨や重

症化のリスクが高い住民に対する保健指導の2つを掲げ、各種データの分析から対象となる住民を抽出し、対象者に対して、様々な機会を捉えて勧奨を行っています。



健康寿命を延ばすための検診

特定検診については、受診率が国・県平均よりも大幅に下回っています。住民の受診率が目標に到達していません。提案しますが、過去3年以上受診していない住民にターゲットを絞り、受診勧奨を行い受診率の向上を図る考えはあるか。

（民生部長） ターゲット別の受診勧奨の方法について、頂戴したアイデアも含めて検討を行い、町としては、被保険者の疾病予防、重症化予防のための取組みをしっかり進めたいと思います。

国保制度の安定的かつ持続的運営を構築するためには、被保険者の保険税負担がどうあるべきか、担当者の考えは。

（民生部長） 1人当たりの医療費の動向からしますと、国保税の引き上げを避けることは、困

教頭不祥事の顛末

今回の事件は生徒の教育や学校に対する信頼を損ね、住民の信用をも大きく失墜する不祥事でした。教育長は教職員を監督・指導する立場にあり、二度と不祥事を起こさないために、今後どのように位置づけ、どう防止されていくのか。

（教育長） 教職員をはじめ公務員には、職務の内外を問わず、公務員がその身分を有することによって守るべき義務が、地方公務員法に定められています。本事案では、地方公務員法第33条「信用失墜行為の禁止」に違反するものです。この「職務の内外を問わず」を今まで以上に強調する必要があると考え、コンプライアンス意識

の向上に向けて、「岐阜県教職員コンプライアンス・ハンドブック」を活用し、綱紀の肅正を図りたいと考えています。

文化財を後世に残すために

伏屋城跡は砦の類で、「土塁」だと言われています。これは、先人たちが残した生きた証であり、土塁の建造にまつわる、歴史の知られざる一面を紹介し、広く住民に伝えることは大切なことだと思

（教育長） 現在残っている曲輪の土塁が残っています。わずかの記録ですが、伏屋家の古文書、尾濃葉栗見聞集、明智軍記等に記録があり、大切にすべく文化財と考えています。



大切にしたい文化財

● 一般質問 ●



木下 美津子 議員

学校の暑さ対策への備えと対処

夏に向け学校での熱中症対策で教職員への正しい知識と適切な対処への習得の実施状況は。

A (教育長) 5月に2回各学校に周知徹底し、教職員には日本スポーツ振興センターの『熱中症を予防しよう』を周知しました。

熱中症対策として暑さ指数計測器の設置や経口補水飲料等の常備などの具体的備えの状況は。

A (教育長) 昨年より、環境省熱中症予防情報サイト発表の暑さ指数31℃以上の屋外活動は原則実施せず、31℃未満でも状況判断し、児童生徒の健康を第一優先とし判断しています。保健室には

経口補水液を常備し、運動会等には塩タブレットの購入を検討します。

AEDをより積極的に活用するために

公共施設AEDの屋外設置
近隣市町の状況を見て検討

AEDを積極的に活用するための推進策は。

A (総務部長) 平成23年よりAED講習会を開催。防災訓練時にも実施しています。岐南町内には公共施設、民間企業等で63事業所がAEDを保有しています。

AEDの使用実績調査で倒れた人の男女差の報告に、女性の方が30ポイント低いとある。その場に居合わせた人が女性の素肌にAEDパッドを装着することに一定の抵抗感があるのではと分析している。男女の使用率の差を埋める対策を問う。

A (総務部長) AEDパッド装着時、服や下着を脱がさなくてもパッドは貼れることを講習時等に説明し指導すると共に、女性への対応のチラシ配布や町施設のAEDに三角巾を配備することを検討します。

町施設AEDを365日24時間使用可能にするために、屋外移設、屋外新設の考えは。

A (総務部長) 近隣市町の設置状況を見て検討します。



公共施設設置のAED

自転車の安心・安全な利用のために

自転車が歩行者や他の自転車巻き込んだ事故は多い。安全教育の取組みは。

A (建設部長) 小中学校を対象に「交通安全教室」を毎年実施と通学路での指導も日常的に行っています。高齢者を対象に警察署主催のサロンでの指導も実施しています。

自転車保険加入の義務化や促進への考えは。

A (建設部長) 自転車通学の中学生は自転車保険加入が必須です。自転車保険加入義務化の条例等は他市町の動向を踏まえ慎重に検討します。

多世代が集う公園整備をすすめるために

県の都市計画が上がっている平島公園、蛇池公園の今後の整備計画は。

A (建設部長) 2公園は都市計画公園です。地元の要望も踏まえ整備を進めています。今後も公園施設再整備事業として進めます。

町の3公園に設置の健康遊具の背伸ばしベンチの正しい使い方を理解している方が少ないのでは。使用方法を表示した立て看板の設置を希望する。

A (建設部長) まずはホームページ等に周知し、その後説明の立て看板も検討します。



健康遊具の背伸ばしベンチの正しい使い方

● 一般質問 ●



加藤 雅浩 議員

利用者満足度の高い公共施設を目指して

避難所施設のWi-Fi設置を
部長 整備に向けた検討を進めたい

公共施設のトイレ洋式化と中央公民館講堂のトイレ設置要望について。

A (住民経済教育部長) 誰もが使いやすいトイレにする必要があるため、洋式化を進めることは重要であると思っています。今後は、施設の利用状況等も考慮しつつ、他の部分の改修に合わせて実施するなどの手法も取り入れ、優先順位をつけて洋式化を進めます。講堂のトイレ設置要望については、当初の設計コンペにおいて、



優先順位をつけて洋式化を進める

避難所となる施設へのWi-Fi設置を。

A (総務部長) 熊本地震や西日本通信事業者が協力して、各社が設置しているWi-Fiを無料で使えるような取組みが行われました。

災害時の避難所での利用のみで考えるのではなく、住民サービスに資する観点から、Wi-Fi利用できている状態が好ましいとの要望も聞いており、今後、利用者状況や、Wi-Fi利用への関心等の調査を行い、整備に向けた検討を進めたいと考えます。

協働のまちづくりを進める仕組みづくりを

自治体3.0のまちづくりを目指して。

A (総務部長) 自治体3.0とは、奈良県生駒市長が積極的に発信されているまちづくりの発達段階における一つのステージだと理解しています。

生駒市のまちづくりは、住民が主体となり汗をかくことで、地域に対する愛着の醸成、地域に対する関心度の向上が期待でき、住民自身がまちづくりに主体的に関わることで、自分たちのまちであるという認識も強まり、住民満足度や定住希望率の向上につながるものと考えられており、それを指すまちづくりの方針は、共感できる場所です。

現在、自治会や各種団体などと協働のまちづくりを進めています。今後、住民とのコミュニケーション方法や、お互いに情報提供・収集ができる場の創出など、信頼関係を醸成する仕組みづくりを構築するため、自治体3.0のまちづくりをはじめ、他市町の事例を研究したいと考えています。

自治体3.0のまちづくり	
自治体2.0	自治体3.0
市民との関係 ・市長=お客様 ・行政主導	市民と共に汗をかく ・協働
基本目的 ・ニーズに応える行政 ・民間企業に負けない！ ・「市民満足」の追求	価値創造 ・まちを愛しむ！ ・みんなの課題はみんな で解決！
ターゲット ・市外の人を呼び込む！	市内在住者の満足度↑ ・(結果として)転入増

自治体3.0とは、奈良県生駒市長が発信するまちづくりの発達段階

eスポーツに対する考えとその取り組みはあるか

町としてeスポーツをどう捉えているか。

A (住民経済教育部長) 茨城県で開催される国民体育大会や全国障害者スポーツ大会でも種目化されていますが、我が国のeスポーツ文化の後進性、また社会通念としての認識をされていない現状では、町としては「スポーツ」と捉えられておらず、現時点で、何らかの取り組みをすることは考えていません。しかし、近い将来大きく盛り上がっていく分野であると予想されることから、県や他市町村の動向や、社会情勢を注視しつつ柔軟に対応したいと考えます。



黒瀬 泰孝 議員

**高齢者・障がい者の
外出支援を問う**

**運転免許証の自主返納制度
部長 交通事故の減少を目的にする**

運転免許証の自主返納者への支援・対策について。

(民生部長) 県内の近隣市町では、路線バスや鉄道のIC乗車券の配布やコミュニティバスの期間限定無料乗車券等の配布などを実施しているところがあります。

また、民間事業者である岐阜乗合自動車株式会社では、運転経歴証明書の提示で岐阜バス全路線の運賃が半額となる制度も実施されています。町においては、今年度から65歳以上の方や、疾病もしくは

は心身に障害のある方で、運転免許証を返納された方に対しては、コミュニティタクシーを2年間無料で利用できる「高齢者等運転免許証自主返納支援事業」を開始しました。

この事業は、高齢者やその家族などが、高齢等により自家用車の運転に不安を感じた場合に、運転免許証の自主返納を促し、高齢者等の運転による交通事故の減少を目的にするとともに、併せて、町のコミュニティタクシーの利用促進を目指しています。



岐南町版の福祉移送サービスについて

(民生部長) 高齢者や障害者の方で、一般の公共交通機関のご利用が困難な方については、介護保険制度や障害者総合支援法に基づく移動手段の確保や福祉車両を用いた福祉タクシーや、障害者と要介護者に限定されますが、福祉有償運送等のサービス利用などを促すことで、住民の皆様の移動手段の確保に努めたいと考えています。

また、引き続き地域住民の潜在的な力を発揮し、創意工夫を凝らした活動が展開できるよう支援するとともに、移動支援についても新たな担い手の参画やサービスの創出が行えるよう関係機関と協議するとともに、県内の近隣市町の先進的な事例を研究していきます。

コミュニティタクシーの利用度アップの改善策について

(住民経済教育部長) 平成30年度の年間利用人数は1522人と大幅な増加となりました。

民間停留所を設置したことが、利用者数の増加に一定の効果があったと考えており、引き続き、民間停留所の拡充を目指し、広報によるPRや直接各事業所に対する



働きかけを行い、利便性の向上に繋げていくほか、民間停留所が拡充されたコミュニティタクシーが便利になったことをPRし、更なる利用度アップを目指したいと考えています。

なお、コミュニティタクシー単体では対応が困難である移動困難な高齢者や障害者に対しては、介護保険制度や障害者総合支援法に基づく移動支援等のサービスを活用するなど民生部と協力し、支援したいと考えています。



櫻井 明 議員

**高齢者・障がい者と子ども
の交通手段確保・安全対策**

**タクシーのサービス向上を
部長 民間停留所の拡充を目指す**

買物、通院等の交通手段に苦勞される高齢者や障害者を持つ方々が加率的に増加している。健康寿命を延ばし、この町に住み続ける喜びを実感して頂く施策の実施を。

(住民経済教育部長) 民間停留所を平成30年2月以降、医療機関に4、金融機関に1、理髪店に1箇所設置しました。その成果として、利用人数が大幅に増加しました。

今後も、民間停留所を増やすことにより、利用する方の自宅や目的地の近くまでコミュニティタクシーが運行され、更に利用しやすく便利なものになると考え引き続き、民間停留所の拡充を目指し、広報によるPRや直接各事業所に対する働きかけを行いたいと考えています。



民間停留所

75才以上の死亡事故が急増している。事故原因は「操作不適・認知機能低下」です。

県調査で75才以上の34%が免許は「返納しない」と回答。この内「交通手段があれば返納可能」とも回答。更なる返納支援事業の拡充を。

(民生部長) 今年度から65歳以上の方や、疾病もしくは心身に障害のある方で、運転免許証を返納された方に対しては、コミュニティタクシーを2年間無料で利用できる「高齢者等運転免許証自主返納支援事業」を実施しています。

制度の拡充については、制度の

**除草剤散布における
啓発事業**

岐阜県は化学物質過敏症について、国の通達によるリーフレットを作成し配布し広報に努めている。

特に、除草剤「ラウンドアップ」の主成分グリホサートは、ごく微量でも脂肪肝疾患を引き起こしたり、神経毒として、自閉症や認知症を誘発する可能性がある。早急な周知・啓発策の実施を。

**早急な周知・啓発策の実施
部長 防止リーフレットの全戸回覧**

(建設部長) 新たな「スクールゾーン」「キッズゾーン」「防護柵の設置」「減速ロードハンパ」など歩行者、自転車等が安全で安心に通行できるよう、今後も絶えず、町内の交通事情を把握しながら、交通安全対策施設整備に努めます。

**通学路等の早期再点検と対策
実施を。**

利用状況を踏まえ、今後検討したいと考えます。

利用状況を踏まえ、今後検討したいと考えます。

利用状況を踏まえ、今後検討したいと考えます。

利用状況を踏まえ、今後検討したいと考えます。

利用状況を踏まえ、今後検討したいと考えます。

**身元保証等高齢者
サポート事業の実施を**

**当町の保証制度の実施を
部長 地域包括支援センター対応**

認知症や知的障害などで判断力が不十分な人の財産管理や生活支援を。

(民生部長) 自己決定等の判断が難しい方々への支援をより重点的に行い、今後も関係する機関との連携構築に務め、今ある制度を上手く活用しながら、個々の相談内容に適した支援方法を模索し、きめ細やかな相談・支援をします。

な所で、周囲を気にせず農薬を散



化学物質過敏症啓発リーフレット

布していませんか？」を7月に全戸回覧と共に窓口にも置き、早急な周知、啓発に努めます。



後藤 友紀 議員

主体的な異文化コミュニケーション能力を子どもたちへ

ALT増員の考えは

教育長 今後の検討課題とする

来年度からの外国語・英語指導の変化は。

（教育長） 小学校3～6年生とも、英語学習の授業時間数が年間20時間増え、評価方法が記述方法から3段階等の評価に変化します。

英語教科化による教員負担増による影響は。

（教育長） 外国語活動及び英語の授業時数が増加し、毎週1時間授業が増え、そのためには、

「年間指導計画の作成」、「各授業時間の教材研究」、「各授業の教材・教具の準備」等、多くの時間を費やす必要があります。今回は新しく教科書を使った授業となり、教材研究や教材・教具の準備には多大な時間を要することにもなります。さらに、これまで児童の相談や保護者対応、教材研究に費やしていた1時間が授業時間となるため、これらの業務を別の時間に行う必要も生じ、教員の負担は増加します。

外国語教科化や外国語活動等の英語教育拡充に対しての指導教員の確保や育成は。

（教育長） 各小学校の「小学校教師のうち中・高等学校英語免許状を所有している割合」は8%であり、全国と比べて同等の状況です。今年度の岐阜県教員採用選考試験では、中学校英語免許を所有している者などに、加点することとなっております。来年度に向け、英語に堪能な教員を羽島郡に配置できるよう県に強く働きかけていきます。

ALT増員の考えは。

（教育長） 現在、3～6年生の全ての英語学習にALTが指

導教諭の補佐として参加できていませんし、日本人外国語活動指導助手も雇用し、ALTと同様、指導教諭の補佐をしていただいています。日本英語指導助手を含めても、全ての英語学習の補佐を行うことができていないわけではないのが現状です。ALTの増員については、今年度の実施状況を確かめつつ、今後の検討課題とさせていただきます。

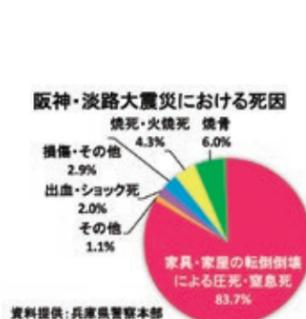


ALT(外国人指導助手)との楽しいコミュニケーション

命を守る防災対策を

地震による被害想定と死因想定は。

（総務部長） 当町の最大の被害想定は建物全壊920棟、建物半壊1884棟、出火件数19件。人的被害は死者数29人、重症者45人、負傷者288人、避難者4048人です。死因の想定は、建物倒壊及び火災によるものです。



（総務部長） 指定避難所のガラス飛散防止フィルム貼付が未施工になっているため、こちらを最優先し実施していきたいです。個人住宅の家具転倒防止器具やガラス飛散防止フィルム補助事業は、現在は考えていませんが、今後の自治会の防災訓練などでメニューの一つとして自治会向けの防災訓練マニュアルに反映し、訓練内容の充実に努めます。

死者、又は重傷者・負傷者想定に対する減災対策として家具転倒防止器具の取り付けやガラス飛散防止の補助、またそれを防災訓練のメニューに取り入れる考えはあるか。

全職員を対象とする防災研修の必要性についての考えは。

（総務部長） あらためて全職員に意識づけをしていくことは重要であり、今後も県の防災・減災センターなどを活用した研修を実施していきたいです。

不登校への対応を問う

勉強の不安のため、登校は出来なくても教室には入れない児童生徒に対し、保健室や相談室にての対応がうまくいかなかった場合、校長室登校という手法が、大変有効なことがあるようです。校長室で校長先生と過ごすことで、特別な感覚が生まれるかもしれません。小児科医の上野医師が述べられていますが、教育長は、この様に対応することに、どの様な認識をお持ちか。

（教育長） 校長室登校については、良質な環境、支援ができて「校長先生が寄り添ってくれる。」「自分を分かろう」としていても「自分を分かろう」として有効である」ということが児童生徒の安心を保证するものとして有効であると考えています。

小児科医の上野医師の主張は医療福祉センターを受診に来てくれれば、あくまでも子どもの側に立って「来てくれてうれしさを伝えることができる。」と症状を聞くこととでなく、子供のつらさに共感することができるとの事です。校長室で上野医師のように対応できれば有効な環境になると考えます。

校長が直接児童生徒と向き合っただけで対応することは可能か。

（教育長） 生徒指導上援助を必要としている児童を校長室に呼んで、じっくり話を聞いたり、ほめたりして頂いています。教室に入れない不登校傾向の児童生徒は、相談室や保健室に来て学習を進めますが、登校したという情報を得ると、校長は出かけて声をかけて頂いています。今後、これが継続されると、いつも校長先生から声をかけてもらえる、いつも話を聞いてもらえるという安心感を持つようになり、校長室が気楽に入れ、安心の場になるよう児童生徒に寄り添って頂くよう依頼していきます。



伊藤 勝利 議員

災害時の対応を問う

地域防災対策の強化は

部長 災害情報の変化に対応

災害の発生時において、要になるのは自主防災組織になります。今一度、高齢者や障害者などの災害時要支援を含む、住民の安全な避難の仕組みづくりを防災訓練で確認し地域防災対策の強化が必要と考えるが。

（総務部長） 町では、障害者に限らず、要介護者を含め一人で避難が困難な方を避難行動要支援者として把握に努めてきました。この内、個人情報の外部提供に同意された方には、あらかじめ関係機関に情報提供することにより、



自治会防災訓練での放水

災害時の避難確保に努めています。また、現在の「福祉避難所設置・運営マニュアル」は高齢者を対象にしていることから、障害者や妊婦、乳幼児などの要配慮者についても対応できるように本年度中に改定したいと考えています。

今年度の岐南町総合防災訓練では、「避難行動」に重点をおき、マニュアルの検証や、自主防災組織の災害対応力の強化のために、各自治会と防災訓練の計画を進め、災害発生時に即応できる訓練を実施するとともに、常に災害情報の変化に対応できるように、各計画やマニュアルの見直しを行いたいと考えています。

学習支援の様子



学習支援の様子

5月

- 岐阜県地方競馬組合議会臨時会
- 国際交流協会総会
- 青少年育成町民会議総会
- 老人クラブ連合会
- グラウンド・ゴルフ大会
- 岐阜南青色申告会代議員総会
- 商工会ジーエム会定例総会
- 第6次総合計画審議会
- 羽島郡総合体育大会
- シルバー人材センター定時総会
- 議会運営委員会・全員協議会
- 常任委員会合同行政視察研修
- 議会制度改革検討会
- 岐阜県東海北陸自動車道建設連絡協議会定期総会

6月

- 社会福祉協議会理事會
- 木曾三川公園建設促進上流域連絡協議会総会
- 羽島郡町村議会議員総会
- 第2回議会定例会（6月3日、24日）
- 木曾川右岸地帯水防事務組合水防連合演習
- 県町村議会議長会臨時総会・評議員会
- 子ども・子育て会議
- 国民健康保険運営協議会
- 少年の主張発表会
- ぎなんフェスタ実行委員会
- 総務常任委員会
- 民生建設常任委員会
- 議会制度改革検討会

7月

- 社会福祉協議会理事會・評議員会
- 社会教育委員の会
- 東海環状自動車道西回りルート建設促進大会・事業説明会
- 地域農業再生協議会通常総会
- 東海環状道建設促進岐阜県西部協議会等合同総会
- 消防操法大会
- 社会を明るくする運動
- 栃木県矢板市議会行政視察
- 羽島郡正副議長視察研修
- ぎなんフェスタ実行委員会
- 羽島郡下消防団連合演習
- 子ども・子育て会議



「議会だより」の写真を随時募集しています！

内容 応募者自身が岐南町内で撮影した未発表写真（町内行事や風景等）
※著作権・肖像権の侵害等が生じないものに限りです

規格 デジタルデータ・プリント写真（カラー写真）

審査発表著作権 議会広報特別委員会にて審査
採用作品は議会だよりに掲載
著作権は撮影者本人
※掲載6ヶ月間は他媒体での発表はご遠慮下さい

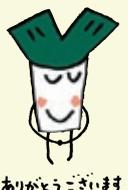
応募方法 Eメール・郵送・事務局に持参（氏名・住所・電話番号・撮影年月日と場所・写真のコメント等を明記のこと）

その他お問合せ 採用者には、粗品を贈呈します
岐南町議会事務局
〒501-6197 岐南町八剣7-107
☎058-247-1682
E-mail: gikai@town.ginan.lg.jp



表紙の題字
「ぎなん」は
岐南中学校3年
葛谷 和奏 さんの
作品です

編集後記



ありがとうごさい

■何かを始めようとする時、期待感の一方で、逆算的な思考になったり、失敗を恐れたりもします。しかし、小さくても1歩、まずやってみる。その先で出会う仲間や世界との遭遇は素晴らしいものです。そこでの苦労もまた、自分の経験値となります。挑戦し続ける人間でありたいと思います。（後藤）

■ブレーキとアクセルの踏み間違いによる交通事故が報道で取り上げられる。隣同士にあるペダルでもその果たす役割は真逆だ。議会の果たすべき役割はまさに、ブレーキとアクセル。行政提案に対して、踏むべきペダルはどっちか考える。行政の顔色だけ見て、うなずくだけの議会はいいらない。（加藤）

■近年、「主権者教育」の意義が強調され、議会見学、模擬議会への取組みが広がっています。小学校高学年の社会科学副読本の資料として、又、中学校「公民」授業の生きた教材として活用されるよう、いっそう読みやすく、わかりやすい議会だよりを目指します。（大塚）

■「情けは人の為ならず」このことは、相手が困ってれば、手を差し伸べ、相手が間違っていれば、正すことにより、自他ともに利をもたらすことに繋がります。問題が起きた時には、他人事（ひとごと）と捉えることなく、共に注意し合って間違いを正し合いましょ。 （伊藤）

■スーパの安い物の折の釣銭に、縁に溝がある『ギザ十』の昭和28年製がありびっくり！世の中にデビューして66年間も通貨として流通してきた10円玉。人から人へ持ち主を変え、お金としての役目を果たしてきた。長い間本当にご苦労様。この先も頑張ってくださいね。（木下）

議会だより
広報特別委員

- 委員長 後藤 友紀
- 副委員長 加藤 雅浩
- 委員 大塚 雅司
- 委員 伊藤 勝利
- 委員 木下美津子

